

ARTS for HOPE

宮城支局活動報告書 2017年1月25日

「名取市 愛島東部仮設住宅」

Happy Doll Project

11ヶ月ぶりに愛島東部仮設住宅へ3回目の訪問しました。本日は朝から氷点下でとても寒い日。こんな寒い中、たくさんの参加者が来てくださいました。とてもありがたく感謝の気持ちでいっぱいです。その中で、前回にハッピードールを作ったことがある方が殆んどで、また笑顔で再会ができたことに大変嬉しく思いました。

「何作ろうかな〜？」とハッピードールの作品を眺めながら悩み、作り始めると皆さんとても丁寧に縫っておられました。久しぶりの作業に目を擦りながら頑張っている方、隣の人と会話を楽しみながら針縫いされている方、温かい団らんの場のような感じでした。

愛島東部にはダンスチームの『愛島ダンサーズ』というのがあり、ダンスを通じて、住民や地域と交流を深めてきました。お互いを「〇〇ちゃん」と呼び合うとても仲の良い皆さんです。しかし、13人ほどいたメンバーも6年の間にそれぞれ引越していき、現在は7名程との事。これから引越して行くメンバーもいるので、寂しいね...と語っていました。2月には、尚絅学院大学のイベントでダンスを披露する予定で、それに向かって練習に励んでいます。今回の開催の参加者の殆んどがダンサーズのメンバーでした。

集会所にはダンサーズのお写真が展示されており、皆さんがとてもキラキラと輝いていました。名取復興音楽祭で第一位に受賞されており、皆さんの素敵なパフォーマンスを見てみたいですね！

明るい色合いや思わず笑ってしまうような表情のマスコットがたくさん誕生しました。

新しく引っ越す公営住宅で、寂しかったりしたら「これを見たら元気になるね、きっと」と皆さんが話していました。

「愛島の仮設住宅が終わっても今度は新しい公営住宅の集会所にまた皆で集まって作りたいので来てください」との声もあり、開催の約束を交わしました。



